



総持寺いのち・愛・ゆめセンター

「1日こども館長」体験

8月27日に「1日こども館長」体験を午前・午後各1名ずつ行いました。名刺を作ったの挨拶回りや、館内点検(バックヤード体験)、ほかにもイベント参加や窓口業務など様々な業務を経験していただきました。



三島地区には地域のみなさまのためのさまざまな施設があります。これらの施設が地域の交流に役立つように、本誌でもご紹介していきます。今回は「東保健福祉センター」をご紹介します。



茨木市西河原二丁目 17-4
☎072-621-3371

保健師長の渡辺です。
地域のみなさまとつながるため、
どんどん外へ出ていきます！
よろしくお願いします。



センター外観



【対応する人】

健康づくりや地域づくりの等に向けて専門職が連携して対応します。
(障害者相談支援センター/コミュニティソーシャルワーカー/地域包括支援センター/保健師/社会福祉協議会/生活支援コーディネーター など)

【相談できる人】

健康づくりや生活の困りごと、子育て、障害や介護に関すること、地域活動についてなど、世代や分野を問わずご相談をお受けします。市の保健師が常駐し、地域のみなさまと一緒に生活習慣病や介護の予防といった取り組みも行います。

このセンターは、身近な場所で世代や分野を問わない保健と福祉に関するあらゆる相談をお受けし、解決に向けて取り組むための施設です。市内5圏域(東・西・南・北・中央)に順次整備を進めています。

茨木市東保健福祉センター

三島小

かがやけ！みしまっ子



着衣泳



着衣水泳を行いました。お天気にも恵まれ、今年度は全学年、着衣水泳を実施することができました。夏休み、水の事故に遭わないよう、服を着て泳いだり浮いたりする体験をし、学びを深めました。

三島地区自主防災会、茨木市危機管理課、茨木市消防本部の皆さんが来校し、4年生に防災についての授業を行いました。災害時にどう動くのか、何ができるかを考え体験しながら学んでいました。



4年生防災訓練

5月末、6年生が広島へ修学旅行へ行き、様々な学びを深めてきました。学んだことや伝えたいことをプレゼン資料にまとめ、在校生に訴え、歌声とともに平和への願いを伝えました。



ピースアクション



庄栄小

学校の取り組み



授業参観

今年度は4月の授業参観と6月の土曜参観を実施することができました。新型コロナウイルス感染対策を講じながらの実施となりましたが、授業の様子を参観していただくことができよかったです。今後も可能な限り多くの方々に子どもたちの学習の様子を参観していただきたいと考えています。

夏になると水難事故が多発します。「自分の命は自分で守る ～浮いて待て～」をテーマに夏休みに入る前に、子どもたちに水難事故防止の指導を行っています。指導するにあたって、まずは職員自らが体験して学びます。写真は実技研修の様子です。この研修は毎年実施しています。



浮いて待て

西河原小

「つながり」を意識して

西河原小学校では今年度、子どもたちどうしの「つながり」を意識して、様々な活動をしています。



大なわ大会の様子

全クラスがそれぞれのクラスの目標に向けて頑張りました！



自然体験学習の様子(5年)

自分たちで作ったクラスの旗をあげています。



修学旅行の様子(6年)

夜のレクリエーションで盛り上がっています。

三島中

3年ぶりのフェスタ開催に向けて

様々なイベントや行事が中止、縮小せざるをえない状況の中、「夢ふれあいフェスタ」もコロナの感染拡大防止のため2020年度から2年間中止が続いていました。

今年度は、「たのしいやん三島！夢あるやん三島！」をテーマに、例年に比べ規模を縮小(調理を伴う飲食の販売を中止)して「夢ふれあいフェスタ2022」を令和4年10月29日(土)に行う予定です。

8月18日現在、コロナの第7波がどこまで続くかわかりませんが、3年ぶりの開催に向けて、役員会で話し合いを重ねているところです。地域で活動されているクラブやサークルの発表の場として、卒業生や子供会、自治会、お友達どうしでの参加など大歓迎！ともにフェスタを盛り上げましょう！



総持寺保育所

であい ふれあい そだちあい

総持寺保育所では「であい ふれあい そだちあい」をテーマに一人一人を大切に保育を目指しています。いろいろな人や物との出会い、地域とのつながりを通して豊かな心、自分や友だち大切に思える心を育ていきたいと思えます。



畑で育ったスイカでスイカ割りしたよ。



輪つなぎしたら、みんなでつながったね！



雨、たくさん降ってきた！雨の日も楽しいね！！



中が黄色でびっくり！

庄栄幼稚園

ふれあいを大切に

園では感染症対策をしながら、散歩に出かけたり、育てた野菜を使ってお店屋さんごっこをしたりして、異年齢での交流を行ってきました。年長児は、昨年度自分たちが年長さんに優しくしてもらったように年少児にかかわり、年少児は、年長さんの姿を見て憧れをもっています。

おさんぽ



手をつないで総持寺までお散歩

PTA 主催 夏祭



異年齢のペアでゲームを回って楽しかったね

いらっやいませ！
どれにしますか？

お店屋さんごっこ



子どもたちは自然のものや、友達とふれあうことで豊かな心を育てています。

※「地域情報誌みしま」は、総持寺いのち・愛・ゆめセンター、三島中学校、三島・庄栄・西河原各小学校、庄栄幼稚園、総持寺保育所、茨木市人権三島地域協議会が発行する地域情報誌です。
三島中学校区にお住まいの方々に少しでも役立つ身近な情報を提供することを目的としています。